公共サービス改革法に基づく「総務省情報通信政策研究所施設の管理・運営業務」
における民間競争入札の落札者の決定について

平成３０年３月１６日
情報通信政策研究所

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づく民間競争入札を行った「情報通信政策研究所施設の管理・運営業務における民間競争入札一式」については、次のとおり落札者を決定しました。

１　落札者の名称
（１）　代表者：日東カストディアル・サービス株式会社
（２）　構成員：株式会社ＫＳＰ・ＥＡＳＴ、株式会社小川工営

２　落札金額
１０３，０００，０００円（税抜）
※３年間分（平成３０年４月１日から平成３３年３月３１日）の額

３　落札者決定の経緯及び理由
情報通信政策研究所施設の管理業務民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（２者）から提出された企画書について、実施要項に定める評価委員会において審査を行い、平成３０年２月１６日に開札した結果、入札額が予定価格の範囲内であり総合評価点の基準を満たした上記の者が落札者となった。

４　落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要
落札者が行う業務は、庁舎等清掃業務、特別清掃業務、庁舎等監視等業務、空調設備保全業務、植栽等業務、環境衛生管理作業等業務、トイレの洗浄殺菌装置等の借入及び維持管理業務、自家用電気工作物の保安管理業務、産業・一般廃棄物処理等業務、昇降機保守点検業務及び自動ドア保守点検の１１業務である。
すべての業務について統括管理責任者をとおして行うことで施設管理・運営業務上の情報を集中管理し現状把握の強化に努める。
また、管理運営グループ会社で構成する運営委員会を設置し、運営グループ内の情報交換とフォロー・バックアップ体制を構築し、管理運営上の問題点の把握と情報の共有化、実施方法の質の確保と改善に努める。これらにより施設利用者の快適性の確保や建物施設等の品質の維持及び緊急時における対応など快適な環境を図っていく。